東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2016年12月27日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. GIグレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	タービン建屋地下3階にあるプラント内放送設備(拡声装置)装置に拡声不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
2	3号機	可燃性ガス濃度制御系室入口扉に解錠動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	5号機	制御棒駆動水ポンプ(A)を点検のため隔離した際に、当該ポンプの入口逃がし弁の動作を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	6号機	高圧ドレンポンプ(B)のシール水ストレーナ差圧が高いことを示す警報を確認した。当該計器を点検・修理。	
5	7号機	電子式計器25台のコネクタピンに製造不良があることを確認した。当該部を交換。	